

稲城市地域教育懇談会

目的

地域教育懇談会は、稲城の子供の心身共に健全な成長を期するという理念に基づき、家庭、学校、幼稚園、保育園、認定こども園や地域の各団体・関係者が連携して健全育成のための情報共有や活動を行うことにより、地域社会に根ざした教育力の充実を図ることを目的として37年間に渡り実施されています。

活動

6つの中学校ブロックにおいて、それぞれ1年間の活動テーマを設定し、定例会の中で情報を共有して話し合ったり、地域協働の活動に取り組んだりしています。また、各ブロックの代表が集まり、地域教育懇談会の情報共有を図る場として、ブロック連絡会を実施するとともに全体会を年1回開催しています。

主題

令和3年度の地域教育懇談会の主題は「稲城の子供に生きぬく力をどう育てるか—家庭、園、学校、地域の役割と関わり—」としています。

1中ブロック

令和3年度のブロックの活動

構成団体名

稲城第一中学校 稲城第三小学校 稲城第六小学校
本郷ゆうし保育園 大丸ゆうし保育園 コマクサ幼稚園
本郷児童館・学童クラブ 青少年育成大丸地区委員会
青少年育成東長沼地区委員会 青少年育成百村地区委員会
大丸自治会 東長沼自治会 百村自治会
学校支援コンシェルジュ 民生児童委員
日野・多摩・稲城地区保護司会 更生保護女性会
百村防犯協会女性部 社会教育委員

○ブロックのテーマ

「子どもに見せよう大人の姿、地域で守ろう子どもの未来」

【行動指針】コロナ禍で大人ができること すべきこと

そして地域のつながりを

○ブロック全体の活動経過

●第1回（5月17日）

緊急事態宣言発令のため文書配布のみ

資料：一中・三小・六小

地域と関わりのある活動の様子

●第2回（10月27日 三小にて）

情報交換（自己紹介・各団体の取り組みや課題等）



●第3回（1月25日）

まん延防止等重点措置発令のため中止

令和3年度の発表テーマ 発表団体【本郷児童館】



「子どもに見せよう大人の姿、地域で守ろう子どもの未来」
【行動指針】 コロナ禍で大人ができること すべきこと
そして地域のつながりを

令和3年度の取組

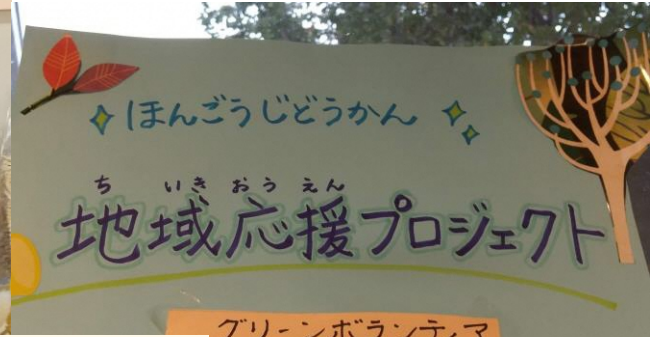
- カフェテリアモグ
- 平日常設（不定休・人員状況による）
- コロナ禍でできなくなった飲食を伴う貢献事業の再構として児童館1階をカフェテリアとして開放＋ボランティア受け入れ＋障害者就労支援施設成果物販売拠点

コロナ禍で中止と なった児童館の事業

- ・ ロビーでの飲食を伴う休憩
- ・ カフェを伴う保護者同士の交流
- ・ 個食予防子どものランチ場所提供
(ロビー)

カフェテリアモグにより できるようになったこと

- ・ 児童館利用者休憩場所/保護者交流
- ・ その他地域大人の休憩場所
- ・ ボランティア受け入れ
- ・ 障害者就労支援施設成果物販売拠点
- ・ 地域子育て情報発信
- ・ 地域団体ワークショップ提供
- ・ 臨時子ども食堂（弁当配布）



利用者の声・活動イメージ

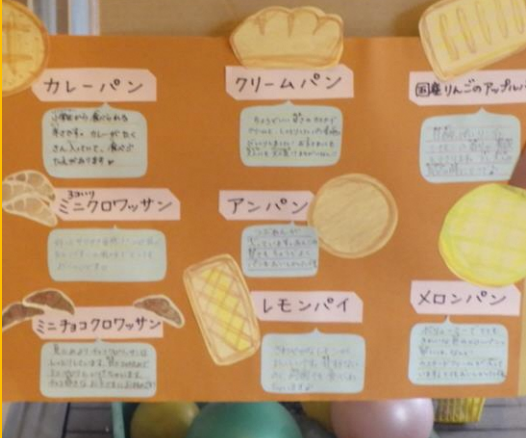
グリーンボランティア
サルビアの会

・お会計は mogu の職員までお声がけください

夫が家でリモート会議の時に静かにしていなければならず、困っていた。moguでは離乳食なども持ち込めるので助かっています。



地域には色々な団体があることを知りました！
いろいろなところと連携されているんですね！



仕事の休憩時間に公園で昼食を食べていたので、清潔感のある一室でレンジやポットもあり快適です！大人だけでも利用できるところがいい。



コロナ禍であまり外出できないが、このようなスペースがあるおかげでホッとできます！